

BLAST（ブラスト） | アーティストプロフィール

孤独の闇を超えて、再び羽ばたくための歌がある。

アーティスト、BLAST。

J-POPを軸に、EDMやラテンの要素を織り交ぜながら、感情のきらめきと影を繊細に描き出す音楽を届けている。

その音楽には一貫して、“孤立と再生”というテーマが流れている。

信じていた誰かを失ったとき、言葉が届かなくなった夜に——

それでも誰かとつながりたいという想いに、そっと寄り添う歌を紡いでいる。

その歌詞は、日本語だけにとどまらず、韓国語・中国語（繁体字）・スペイン語・イタリア語など、**アジア11言語＋欧州言語**へのリリカルな翻訳を通じて、文化や国境を越えて響いていく。

言葉の違いさえも超えて、人と人はつながれる——そんな信念を、歌詞に込めている。

現在は、音源制作・映像・アートディレクションまでも自身で手がけながら活動を展開。

同時に、“誰かと共に創ること”にも積極的なスタンスを持ち、信頼できる仲間と作品世界を共有しながら、音をかたちにしていくプロセスを大切にしている。

BLASTの歌は、何かを失ったときに見える新しい景色の中で、

一度は手に入れたものを失ったその先に、誰にでも手にできるものではない、

****“あなただけに宿る、本物の翼”****に気づく瞬間を描いている。

孤立を超えて、新たな力を見出し、

羽根を翼に、翼はやがて**大いなる翼**へと変わり、自由に羽ばたく力となる。

その力を感じ、共に羽ばたく存在でありたいと願っている。

本楽曲は、**東京を拠点とするインディペンデントレーベル「MAD AIR RECORDS」**より、**2025年6月27日、デビューEP『CALL MY NAME』**としてリリース予定。